

## 第4回 中部ジオ・テク塾

主催 中部土質試験協同組合 理事長 小川 博之  
後援 (社)地盤工学会 中部支部 支部長 板橋 一雄  
中部地質調査業協会 理事長 伊藤 重和

(社)地盤工学会 中部支部および中部地質調査業協会のご支援を頂き、第4回 中部ジオ・テク塾を本日開催することとなりました。

この中部ジオ・テク塾は、東海地域にて活躍する技術者が把握しておくべき地盤の知識を、地盤工学の先輩により伝授していただくとともに、自由に意見交換を行うことができるような塾を目指していきまして、今回で第4回を迎えております。各会員におかれましては、技術者教育の一環として御活用いただければ幸いです。

本日開催します第4回は、東海道新幹線をテーマに、「(仮)東海道新幹線における地盤工学的課題と維持管理」と題してご講演をお願いしております。さらに、JR 東海株式会社 技術開発部のご厚意によりまして、小牧市にあります大変貴重な実験施設の見学が可能となりました。

- 開催日時 平成21年12月9日(水)  
15:25 JR 東海株式会社 技術開発部(小牧)集合  
15:30~16:30 研究施設見学  
16:30~18:00 講演(質疑含め、1時間程度) CPD=2.5h
- 開催場所：〒485-0801 小牧市大山 1545-33 TEL：0568-47-5350
- 講師と内容：JR 東海株式会社 常務執行役員 総合技術本部 技術開発部長 関 雅樹 氏  
\*講演話題：(仮)東海道新幹線における地盤工学的課題と維持管理  
\*見学施設：JR 東海株式会社 総合技術本部 研究施設
  - ①車両走行試験装置(実大車両1両分の走行状態を再現し各種条件の試験が可能な装置)
  - ②低騒音風洞
  - ③多軸式列車荷重模擬載荷試験装置  
(3基の油圧ジャッキ制御で列車荷重を模擬した構造物への載荷装置)
  - ④構造物総合試験線盛土(試験用の実物大の東海道新幹線の盛土)